

ARCAM

オーナーズマニュアル

ST25



オーナーズマニュアル

セットアップアプリをダウンロード:

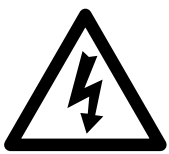


1. 本説明書をお読みください。
2. 本説明書は大切に保管してください。
3. すべての警告表示を遵守してください。
4. 全ての指示に従ってください。
5. 清掃の際は、乾いた布をご使用ください。
6. 換気口をふさがないでください。設置は必ずメーカーの指示に従って行ってください。
7. ラジエーター、電気ヒーター、ストーブなどの熱源の近くには設置しないでください。
8. 極性付きまたは接地タイプのプラグの安全機能を無効にするような使用はしないでください。極性付きプラグは一方の刃が他方より広くなっており、接地タイプのプラグには接地用の端子が付いています。これらは安全のために設計されています。プラグがコンセントに合わない場合は、電気工事に相談して適切なコンセントに交換してください。
9. 電源コードを踏んだり、物の下敷きにしたりしないでください。特にプラグ、テーブルタップ、機器の接続部付近では注意してください。
10. メーカーが指定した付属品およびアクセサリーのみをご使用ください。
11. 本機は、最高周囲温度35°Cの温暖な気候での使用を想定して設計されています。
12. メーカーが指定した、または本機専用として販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルと併用してください。カートを使用する場合は、移動中の転倒によるけがにご注意ください。
13. 雷が発生しているときや、長期間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。
14. 修理や点検は、必ず有資格のサービス担当者に依頼してください。電源コードやプラグの損傷、液体のこぼれ、異物の混入、雨や湿気による濡れ、正常に動作しない、または落下などによる損傷がある場合は、修理が必要です。
15. 本機を完全に電源から切り離すには、電源コードをコンセントから抜いてください。
16. 電源プラグは、いつでも簡単に抜き差しできる状態にしておいてください。
17. 本機には、必ずメーカーが提供する電源ケーブルおよび充電ケーブルをご使用ください。



警告: 火災や感電を防止するため、本機を雨や水で濡らさないでください。

- 本機を水周りで使用しないでください。
- 本機に水滴や飛沫がかからないようにしてください。また、本機の上に、花瓶など液体の入った物を置かないでください。

警告	
感電の恐れがあります。絶対に開けないでください。	
	本製品に表示されているこの記号は、筐体内部に絶縁されていない高電圧部が存在し、感電の危険があることを示しています。
	本製品に表示されているこの記号は、本ガイドに重要な操作手順およびメンテナンス手順が記載されていることを示しています。

安全上の注意事項の完全リストについては、**ARCAM.co.uk**の製品ページにアクセスし、安全シートをダウンロードしてください。

クラスII機器

本装置はクラスII(二重絶縁)電気機器です。電氣的アースへの安全接続を必要としない方法で設計されています。

表紙 - アプリリンク

- ② 安全に関する重要な注意事項
- ③ 目次
- ④ 同梱品
- ④ サービス
- ④ 本体の配置
- ⑤ フロントパネル
- ⑤ リアパネル
- ⑥ リモコン
- ⑥ ナビゲーションを表示
- ⑦ ネットワークへの接続

有線

ワイヤレス

- ⑧ アナログオーディオ接続
- ⑨ コントロール設定
- ⑩ 操作
- ⑪ メニュー
- ⑪ DACフィルター
- ⑫ トラブルシューティング
- ⑫ 商標
- ⑬ 仕様

ARCAMは、45年以上にわたりHi-Fiおよびホームシネマ向けの高音質製品を開発・製造してきました。ST25は、1986年に登場した当社初のCDプレーヤー「ARCAM Delta 70」、および1988年に世界初の独立型DACとして登場した「Delta Black Box」など、数々の受賞歴を誇るデジタルオーディオ製品の系譜を受け継ぐ最新モデルです。

ほとんどのスマートフォンやタブレットで操作が可能で、人気のストリーミングサービスに対応しています。

万が一、不具合が発生した場合、または技術的サポー

トが必要な場合は、専用サポートチームまでメールにてお問い合わせください。

luxurysupport@harman.com,
または電話(+44 1707 668012または
+1 888 691 4171)。

故障が発生した場合、またはARCAM製品に関する詳細な情報が必要な場合は、当社の販売店ネットワークが喜んでサポートいたします。

詳しくは、ARCAM公式サイト (arcam.co.uk) をご覧ください。

同梱品

- ARCAM ST25ストリーマー本体
- 赤外線リモコン
- リモコン用単4電池2本
- 地域別の電源コード
- RJ11コントロールケーブル
- クイックスタートガイド
- 安全シート

サービス

ARCAM ST25は、次のアプリやサービスに対応しています。

- Spotify Connect
- Tidal Connect
- Apple AirPlay
- Google Cast
- Roon (Roonアプリでの追加セットアップが必要)

パワーマネージメント

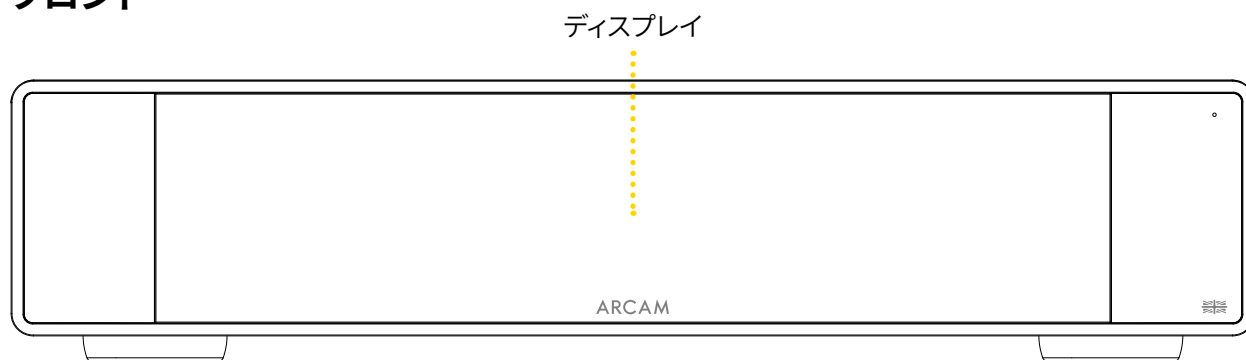
本製品には、電力消費をユーザーが選択できる機能があります。この機能を変更することで、スタンバイ時の本製品の電力消費量が切り替わります。

- 初期設定では、本機は操作や再生が行われない状態が20分続くと、自動的にスタンバイモードに移行します。これは、メニューで**ECO Timer**をオフに設定することで無効にできます。
- 初期設定では、本機はスタンバイ状態でもネットワーク接続が有効なまま維持されます。スタンバイ時の消費電力を抑えたい場合は、設定メニューで**Network Standby**をオフにすることで、Wi-Fiを含むすべてのネットワーク接続を無効にすることが可能です。

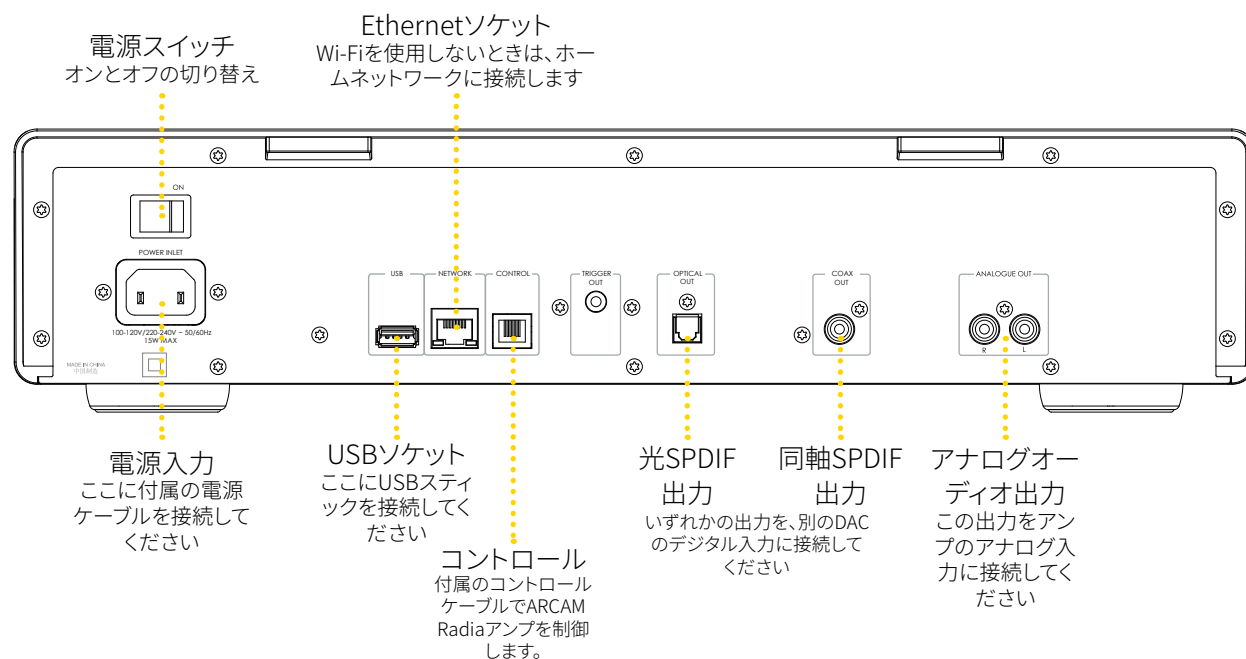
本体の配置

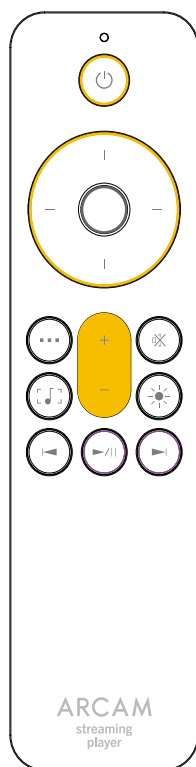
- 本ストリーマーは、直射日光や熱源や湿気を避けて、丈夫で平坦な水平面に設置してください。
- ST25は、アンプなどの熱を発する機器の上に置かないでください。
- リモコンの動作を妨げないよう、フロントパネルディスプレイの左側にあるリモコン受光器の前に障害物を置かないでください。
- 本機の上にレコードプレーヤーを設置しないでください。レコードプレーヤーは、主電源から発生するノイズに非常に敏感です。電源との距離が近すぎると、再生音にハムノイズが混入する可能性があります。
- 本機の正常な動作は、強い電磁妨害の影響を受けることがあります。そのような場合は、電源ボタンで本機をリセットするか、設置場所を変更してください。

フロント



リア





	スタンバイ オン/オフ
	メニューナビゲーション 中央ボタンを押して選択します
	ホームメニュー/戻る
	再生中の表示の切り替え
	トランスポートキー (再生/一時停止、前のトラック/次のトラックにスキップ)
	音量調節
	ミュート オン/オフ
	ディスプレイの表示 明/暗/オフ

注意: 誤った種類の電池を使用すると、危険を伴う可能性があります。新旧の電池や異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。見た目が似ていても、電圧が異なる場合があります。電池は極性 (+ / -) を正しく確認して挿入してください。

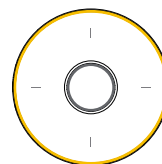
1か月以上使用しない場合は、機器から電池を取り外してください。
使用済みの電池は、お住まいの国や自治体の規則に従って適切に廃棄してください。

ナビゲーションを表示

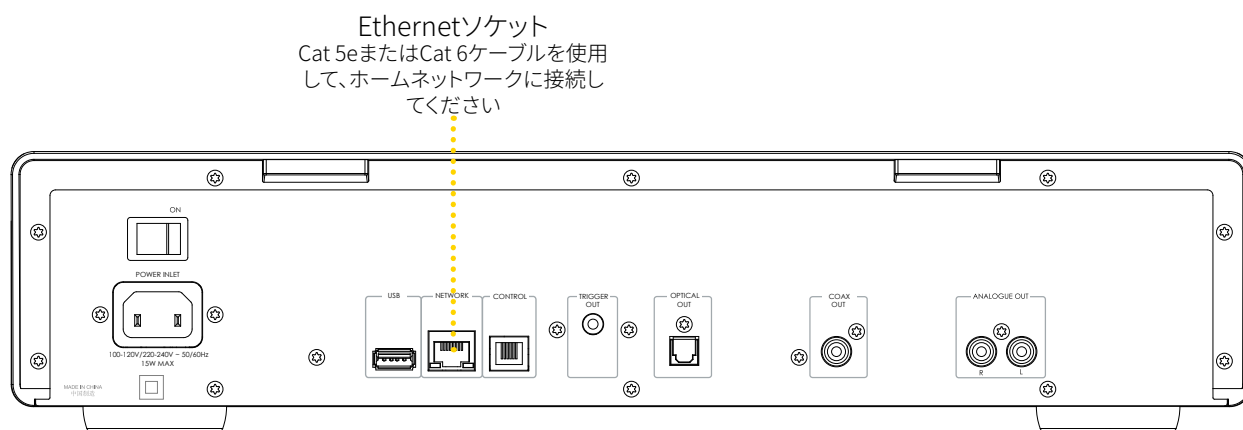


● 左に移動すればプリセットを、右に移動すれば設定を選択できます。

● 選択するには中央キーを、戻るには キーを押します。



有線ネットワーク接続

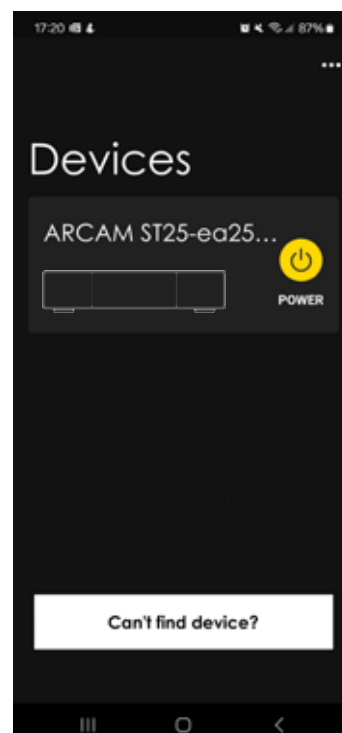


Wi-Fi接続

- Wi-Fi接続を行うにはスマートフォンまたはタブレットにARCAM Radia appをダウンロードしてください。
- アプリへのリンクは本マニュアルの表紙に記載されています。

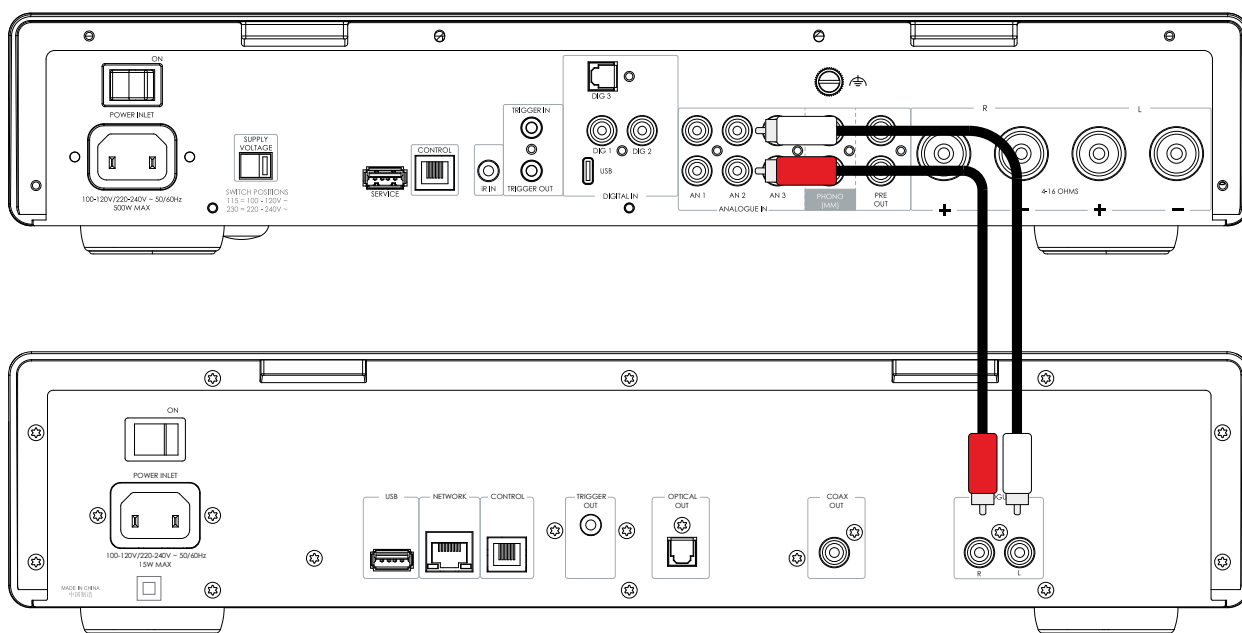
Wi-Fiセットアップ - ARCAM Radiaアプリ

- 本機の電源を入れ、本機の起動が完了したあと、アプリを起動して本機を検索します。
- 本機を選択し、画面の指示に従ってWi-Fiルーターに接続してください。
- 接続が完了すると、「POWER」アイコンが表示されます。
- ST25を選択すると、ポッドキャスト、インターネットラジオ、プリセット、USB接続メディア、ローカルネットワークストレージ (UPnP)、および設定にアクセスできます。



ST25とアンプを接続する必要があります。ST25の音質を維持するためには、アナログ接続がおすすめです。接続は、次の手順に従ってください。

1. ストリーマーとアンプの電源が切れていることを確認します。
2. アナログインターコネクトケーブルを使用して、ストリーマーのアナログ出力の赤い右 (R) 端子を、アンプのアナログ入力の右 (R) (通常は赤い端子) に接続してください。
3. ストリーマーのアナログ出力の白い左 (L) 端子を、アンプのアナログ入力の左 (L) (通常は白い端子) に接続してください。



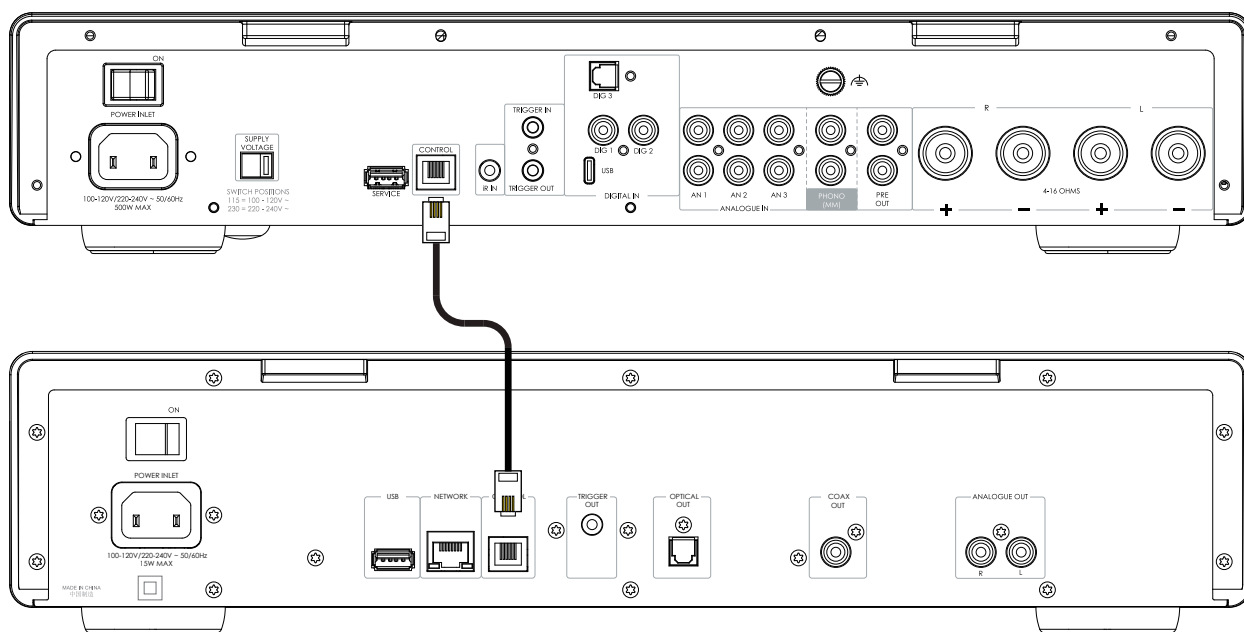
重要なヒント

- 接続後、入力信号がない状態でアンプのスイッチを入れ、音量を最小まで下げます。ST25に使用する接続に対応する入力を選択し、適切なリスニングレベルまでゆっくりと音量を上げます。この手順により、接続が誤った場合でも、大きな音が出たり製品の損傷を防ぐことができます。
- システムの接続方法についてご不明な点がございましたら、ARCAM販売店にご遠慮なくお問い合わせください。

コントロール接続により、ARCAM ST25はARCAM Radiaシリーズアンプ (SA35/SA45以外) と同期してコントロールできます。ストリーミング時には、ストリーマーとアンプを組み合わせで1つのデバイスとして操作できます。

次の手順に従って、この機能を有効にします。

1. ストリーマーとアンプの電源が切れていることを確認します。
2. ST25の出力からアンプの入力に、アナログまたはデジタルオーディオ接続します。



3. コントロールケーブルをST25のCONTROLソケットからARCAMアンプのCONTROLソケットに接続します。
4. ST25とARCAMアンプの両方の電源を入れます。
5. ST25の設定メニューで、**Volume Mode**オプションを**EXTERNAL**に設定します。
6. ST25の設定メニューで、使用するオーディオ接続タイプに合わせて、**Output Type**をAnalogueまたはDigitalに設定します。
7. ARCAMアンプで、ST25を接続した入力に合わせて、System Settingsメニューの**Streamer Input**オプションを設定します。

重要なヒント

- ボリュームモードが可変または外部に設定されている場合、誤って音量が過剰に上昇するのを防ぐために **Maximum Output Volume**があります。デフォルトは**40**です。この値はST25のメニューで変更できます。

電源

リアパネルの電源スイッチで、アンプの電源のオン/オフを切り替えます。接続が完了したら、アンプの電源を入れてください。

オートスタンバイ

ST25は、20分間オーディオを再生しなかったり操作が行われなかった場合に、自動的にスタンバイに切り替わるよう設計されています。これは国際的な電力消費規制を満たすためです。これはメニューでオフにすることができます。メニューの使い方については11ページをご覧ください。

ストリーミング

ARCAM ST25は、以下の主要な音楽ストリーミングサービスと接続して、シームレスに音楽を再生することができます。

- Spotify Connect
- Tidal Connect
- Apple AirPlay
- Google Cast
- Roon (Roonアプリでの追加セットアップが必要)

ARCAM Radiaアプリを使用することで、セットアップ済みのお気に入りへのアクセスや、以下のようなサービスも利用可能です。

- インターネットラジオ
- Podcasts
- 接続されたUSBメディア
- ローカルネットワークストレージ (UPnP)

USB

ARCAM ST25はUSBフラッシュドライブに保存された音楽ファイルの再生にも対応しています。

- リアパネルのUSBソケットにUSBストレージデバイスを挿入してください。
- USB延長ケーブルは使用しないでください。
- 接続されたUSBストレージ内の音楽ファイルは、ARCAM Radiaアプリを通じて簡単にブラウズ・再生できます。

サポートされているオーディオ形式

ファイルのタイプ	ビット深度	サンプルレート
AAC	16または24ビット	44.1、48、88.2または96kHz
AIFF	16、24、32ビット	44.1、48、88.2、96、176.4、192、352.8、384kHz
ALAC	16、24、32ビット	44.1、48、88.2、96、176.4、192、352.8、384kHz
FLAC	16、24、32ビット	44.1、48、88.2、96、176.4、192、352.8、384kHz
MP3	16ビット	44.1または48kHz
OGG	16ビット	44.1または48kHz
WAV	16、24、32ビット	44.1、48、88.2、96、176.4、192、352.8、384kHz
WMA	16ビット	44.1または48kHz
DSD	1ビット	2.8224、5.6448、11.2896MHz

メニュー

設定メニューにアクセスするには、リモコンの  を押します。

メニューを移動するには、リモコンのナビゲーションボタンを使用します。

メニューツリー

メニューオプション	説明
オーディオ出力	アナログまたはデジタルのどちらの出力を使用するかを選択します。 初期設定は Analogue です。
音量モード	音声出力音量を可変 (Variable)、固定 (Fixed)、外部 (External) のいずれにするかを選択します。 初期設定は Variable です。
最大音量	可変または外部音量 モードでの最大音量出力を設定します。 初期設定は 40 です。
DACフィルター	アナログ出力のデジタルフィルターを選択します。 デフォルトは Linear Phase Apodizing です。
エコタイマー	有効にすると、20分間操作や再生がない場合に自動でスタンバイ状態になります。 初期設定は On です。
ネットワークスタンバイ	スタンバイ中でもネットワーク接続を維持するかどうかを設定します。消費電力が増加します。 初期設定は On です。
システムのリセット	Select/OKを押すと、すべての設定を初期状態にリセットします。
USB更新	Select/OKを押すと、リアパネルのUSB端子に接続されたUSBメモリからソフトウェアアップデートを開始します。
製品情報	ソフトウェアバージョン、IPアドレス、ネットワークIDを表示します。

DACフィルター

ST25には、デジタル信号をアナログ信号に変換する際に使用される複数のデジタルフィルターから選択できる機能が搭載されています。これらのフィルターは、出力時に発生する不要な歪みを最小限に抑えるために重要ですが、すべてのフィルターが完璧というわけではありません。それぞれのフィルターは、以下のような複数の音響パラメーターの間でバランスを取る必要があります。

1. 周波数応答 - 可聴帯域 (20Hz～20kHz) 全体にわたる音のレベルを示します。理想的には、この範囲内で音量の変化が少ないことが望まれます。
2. フェーズ - 異なる周波数の音が再生される際に生じる時間的なずれを指します。理想的には、すべての周波数で時間遅延が均一な「リニアフェーズ」が望ましいとされています。
3. リンギング - 音の前 (プリリングング) または後 (ポストリングング) に発生する不要な音の尾のような現象です。理想的には、これらのアーティファクトはできるだけ小さく、短時間で収束することが望まれます。

ST25では次のフィルターを選択できます。

Minimum Phase - 高速なロールオフにより、プリリングングを排除しつつ、ポストリングングを拡張することで、20kHzまでの出力レベルを維持します。

Linear Phase Apodizing - 周波数応答とリンギングのバランスを取った設計です。高域の出力レベルはわずかに低下しますが、プレリングングとポストリングングは等しく、かつそのレベルも抑えられています。

Linear Phase Slow Roll-off - 高域の出力レベルは測定可能な範囲で低下しますが、プレリングングとポストリングングは非常に短く、レベルも低く抑えられています。

Minimum Phase Slow Roll-off - Linear Phase Slow Roll-offと同様に高域の出力レベルは低下しますが、プリリングングは発生せず、ポストリングングもごくわずかに抑えられています。

トラブルシューティング

問題	以下を確認
音が出ない	ストリーマーが電源に正しく接続され、電源スイッチが入っていますか？ ストリーマーのオーディオ出力はアンプに正しく接続されていますか？ 正しい出力が選択されていますか（アナログまたはデジタル）？（上記メニューの Audio Output を参照） アンプで正しい入力を選択されていますか？ アンプがミュートされていませんか？
ストリーマーがリモコンに反応しません	ボタンを押すとリモコン上部のライトが点滅しますか？点滅しない場合は、リモコンの電池を交換してください。 リモコンに新品の電池が入っていますか？ リモコンとアンプの間に障害物がなく、リモコンがアンプの窓を向いていますか？
フロントパネルディスプレイに何も表示されない	ディスプレイが「Off」で暗くなっていますか？ リモコンの $\odot$ を押すとディスプレイの明るさが切り変わります。 ストリーマーが電源に正しく接続され、電源スイッチが入っていますか？ ストリーマーがスタンバイ状態になっていませんか？
音量を調節できません	音量固定が有効になっていませんか？（上記メニューの Volume Mode を参照） Digital出力が選択されていますか？（Audio OutputがDigitalに設定されている場合、Volume Modeは自動的にFixedに設定されます。上記メニューの Audio Output と Volume Mode を参照してください）
アプリでストリーマーが見つかりません	ストリーマーが電源に正しく接続され、電源スイッチが入っていますか？ ストリーマーは、EthernetまたはWi-Fiによるネットワーク接続が可能ですか？ Wi-Fi接続の場合、 ARCAM Radia app を使用してセットアップを完了しましたか？ スマートフォンやタブレットは、同じローカルネットワークに接続されていますか？ Google Castの場合、 ARCAM Radia App でGoogle利用規約に同意していることを確認してください。

商標およびライセンス



Apple®、AirPlay®、AirPlayロゴ™はApple Inc.の商標です。
米国およびその他の国で登録されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
ARCAM ST25でAirPlayを使用するには、最新バージョンのiOS、iPadOS、またはmacOSを推奨します。



Google CastおよびYouTube Musicは、Google LLCの商標です。



Spotifyソフトウェアは、以下に記載されているサードパーティのライセンスの対象となります：
[eSDK Third-Party Licenses](#)



Tidalのワードマークとロゴは、Tidal Music ASが所有する登録商標です。



Qobuzは、Xandrie SAの商標です。



Roon Readyとは、ARCAM がRoonストリーミングテクノロジーにより、優れたユーザーインターフェイス、簡単なセットアップ、日常的な信頼性、妥協のない最高レベルのオーディオパフォーマンスを実現することを意味します。



Wi-Fi CERTIFIED™ロゴは、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

サービス	
対応アプリ	ARCAM Radia Spotify Connect Tidal Connect Roon
対応サービス	Apple AirPlay Google Cast
ARCAM Radia 対応サービス	インターネットラジオ Podcasts UPnP USBメディア (USB-A マスストレージ入力を使用)
オーディオセクション	
対応メディア	FLAC、WAV (LPCM)、AAC、ALAC、AIFF、DSD (最大256)、M4A、MP3、OGG、WMA
対応ビットレート	16, 24, 32 bit
最大サンプリングレート	384kHz
ギャップレス再生:	○
デジタルオーディオ出力	同軸 (RCA) x 1、光 (Toslink) x 1
アナログオーディオ出力	ステレオ (RCA) 1ペア
無線仕様	
Wi-Fiネットワーク	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac (2.4GHz/5GHz)
2.4G Wi-Fi トランスミッター周波数帯域&出力	2400~2483.5 MHz (米国11チャンネル、ヨーロッパおよびその他13チャンネル) : <20dBm
5G Wi-Fi トランスミッター周波数帯域&出力	5150~5250 MHz<23dBm 5250~5350 MHz<20dBm 5470~5725 MHz<20dBm (中国は対象外) 5725~5850 MHz<14dBm
BLEトランスミッター周波数帯域&出力	2400~2483.5 MHz、<10dBm
全般	
電源	100V、50/60Hz
消費電力	15W
ネットワークスタンバイ時の消費電力	2W 未満
エコスタンバイ時の消費電力	0.5W 未満
寸法 (突起部を含む) (W×D×H)	432 x 329 x 99mm
本体重量	5kg
梱包重量	7kg
付属品	主電源ケーブル リモコン、単4形電池 x 2 コントロールケーブル クイックスタートガイド 安全シート

5 GHz帯の制限: 指令2014/53/EUの第10条(10)によると、パッケージは本無線装置が次の国で市販される場合、いくつかの制限を受けることを示しています。ベルギー (BE)、ブルガリア (BG)、チェコ共和国 (CZ)、デンマーク (DK)、ドイツ (DE)、エストニア (EE)、アイルランド (IE)、ギリシャ (EL)、スペイン (ES)、フランス (FR)、クロアチア (HR)、イタリア (IT)、キプロス (CY)、ラトビア (LV)、リトアニア (LT)、ルクセンブルク (LU)、ハンガリー (HU)、マルタ (MT)、オランダ (NL)、オーストリア (AT)、ポーランド (PL)、ポルトガル (PT)、ルーマニア (RO)、スロベニア (SI)、スロバキア (SK)、フィンランド (FI)、スウェーデン (SE)、トルコ (TR)、ノルウェー (NO)、スイス (CH)、アイスランド (IS)、リヒテンシュタイン (LI)、北アイルランドに関する英国 (UK (NI))。

5150~5350MHzの周波数帯は屋内使用に制限されています。本装置を取り付け、アンテナと身体との間を 20cm以上離して操作してください。

使用制限: 本デバイスは、次の国では5150~5350MHzの周波数範囲で動作する場合、屋内使用に制限されます。

	BE	EL	LT	PT	
	BG	ES	LU	RO	
	CZ	FR	HU	SI	
	DK	HR	MT	SK	
	DE	IT	NL	FI	
	EE	CY	AT	SE	
	IE	LV	PL	英国 (NI)	

ベルギー (BE)、ギリシャ (EL)、リトアニア (LT)、ポルトガル (PT)、ブルガリア (BG)、スペイン (ES)、ルクセンブルク (LU)、ルーマニア (RO)、チェコ共和国 (CZ)、フランス (FR)、ハンガリー (HU)、スロベニア (SI)、デンマーク (DK)、クロアチア (HR)、マルタ (MT)、スロバキア (SK)、ドイツ (DE)、イタリア (IT)、オランダ (NL)、フィンランド (FI)、エストニア (EE)、キプロス (CY)、オーストリア (AT)、スウェーデン (SE)、アイルランド (IE)、ラトビア (LV)、ポーランド (PL)、北アイルランド (UK(NI))。

ARCAM

www.arcam.co.uk

ARCAMは、米国および諸外国で登録済のHARMAN International Industries, Incorporatedの商標です。

© 2025 HARMAN International Industries, Incorporated. 無断複写・転載を禁じます。

機能、仕様、外観は予告なく変更されることがあります。



ハーマンインターナショナルインダストリーズ
(HARMAN International Industries, Incorporated)
8500 Balboa Boulevard, Northridge, CA 91329 USA